

明けましておめでとうございませう。ご健康で明るく新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。希望に明けた昭和40年も、一昨年来の不況風にならされ、多事多難な一年間でありました。

しかし、岳南地域にとりましては、完成間近い田子浦港に待望の一万トン級船舶と、更には客船の初入港を、また旧ろう18日には魚

士文化センターがいよいよこの9月末に完成、その偉容は霊峰富士を背に富士市の文化を表現するにふさわしいものと期待されますが、今年から来年にかけては、地方の首長、議員の改選が予定されており、この際、東名高速道路建設に伴う関係事業をはじめ、市民の福祉向上に直結する幾多の重要事業が山積しており、相当至難な年であると覚悟いたさねばなりません。

昭和41年の年頭にあたり、各位のご健康とご多幸を祈念いたしますとともに、旧



「奮起躍進の年」に寄す

富士市議会議長 佐野喜郎

市場の竣功を見、新年早々開市のはこびとなつております。ますます将来が約束つけられた感じがいたします。

低迷を続けた産業経済界も、除々に景気回復の兆は見えはじめたと申せ、国債政策への転換に伴いその危機感はお去らざるものと予測されます。

当市の財政事情をみましても、収入に比し、需要は逐年増大され、継続事業の富の類例をみない奮起躍進の

また、市民ひとしく関心を寄せます。都市合併問題も、ただいたずらに大都市建設の夢を追うことなく、真に地域住民の福祉を増進される根拠に基づいて推進されるべきであつて、慎重にも慎重を期し、なお十分な論議が必要とされたいと思つております。昭和41年こそ市政史上にその大躍進の地から格別のご協力を切願申し上げ、私の

議長には佐野(喜)議員

副議長は服部議員に決定

11月定例会市議会円満に終る

昭和40年11月定例会市議会は、11月29日から12月7日まで会期を延長して開かれました。



今回の主な提出案件は、昭和40年度一般会計第4回補正予算を始め99年度一般会計および特別会計才入才出決算など18議案を原案どおりに承認議決しました。

自治功労者表彰

新年挨拶会の席上で

富士市では、市内の官公署および事業所、各種団体代表200余名を招き1月1日午前10時30分から新年挨拶会を富士市議事堂で開催しました。

年挨拶会の席上、自治の進展に貢献した松永安衛氏を始め、産業開発および社会福祉に尽力した齋藤新作、秋山てる三氏などを市の表彰状に基いて表彰するところとなつております。

富士市議会常任・特別・委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長 昭和40年12月17日現在

議長	佐野喜郎
副議長	服部国太郎
総務委員会(定数8人)	◎羽切松雄 ○金指勝雄 田辺正美 時田恵造 服部国太郎 渡辺作蔵 金指 昭三 百津孫一
建設委員会(定数8人)	◎森野芳郎 ○西村庸三 佐野好夫 望月高作 井出徳太郎 渡辺春恵 時田貞一 牧野栄
厚生委員会(定数7人)	◎渡辺武夫 ○鈴木一信 芝田幸太郎 鈴木健夫 北条頼作 外山義一 山仲 城一
経済委員会(定数7人)	◎佐野晴雄 ○漆畑一江 加藤五郎 常盤鉄三 佐野喜郎 佐野 順作
富士駅舎改修委員会(定数12人)	◎加藤五郎 ○佐野好夫 時田恵造 金指勝雄 常盤鉄三 三健夫 野出昭三 森野芳郎 幸武
田子浦地区開発委員会(定数10人)	◎牧野栄 ○時田貞一 加藤五郎 田辺正美 渡辺外山 作蔵一 漆畑山仲 渡辺 春恵 羽切
東名高速道路対策委員会(定数12人)	◎望月高作 ○佐野順作 時田晴雄 常盤鉄三 百津孫一 井出徳太郎 野出北条 芝田幸三 渡辺森
総合文化センター建設調査特別委員会(定数30人)	◎佐野喜郎 ○服部国太郎 外 議員 全員
五南二市一町合併調査特別委員会(定数30人)	◎佐野喜郎 ○服部国太郎 外 議員 全員
水資源対策特別委員会(定数10人)	◎外山義一 ○山仲城一 佐野好夫 鈴木一信 北条頼作 望野喜作 野出 昭三 百津孫一
議会運営委員会(定数9人)	◎渡辺春恵 ○金指昭三 佐野晴雄 服部国太郎 渡辺佐野 喜郎 井出徳太郎 芝田幸太郎 羽切松雄



たくましい生命と 情熱をもやして

成人式の門出を祝う

ことしはまた、成人の日がまじりました。この日は大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする

青年を祝い励ますために設けられたものです。新しく成人になられたみなさんに心から「おめでとう」を申し上げる。このようにこの日を迎えるまでの、みなさんのご両親のご苦労に、みなさんにとともに、改めて心からお礼を申し上げたい。

かえりみると、みなさんがこの世に生を受けたのは、わが国が敗戦という有史以来の大試練をうけた翌年でした。田畑は荒廢し、都市という都市はほとんど焼け野原と化し、生産手段も流通機構も完全に破壊されて、日増しにこの食糧不足と悪性インフレの荒波の中に明け暮れた時代でした。こうして生れた時代、たばかりのみなさんを抱いて必死に生きつづけたみなさんのご両親の苦難はいかばかりだったことでしょうか。やがてみなさんは、少年として、また少女として、戦の苦しみなめつつも、次第にたくましく成長して行つたわけですね。

こうして私たちの郷土は今日みなさんが見られるように、経済的に、また文化的に世界の人が目をみはるような復興を遂げ、みなさん「はたちの若者」に成長して今日を迎えられたわけに思えば、まことに感がいひとおのものがありません。成人を迎えられたみなさんは、今日以後、社会的に独立したひとりの大人として選挙権が得られ多くの法律上の能力をそなえることになり、反面それに対応する社会的、法律的責任を負うことになつたのです。

ひかして、よく「その国の将来は、その国の青年をみればわかる」といわれたものです。どうか、みなさんにつづき、若者に若い人たちのために、より豊かなより明るい平和な郷土の建設に向つて「はたち」のたくましい生命と情熱が今日を期してたくましく始めることを期待して、みなさんの晴れの門出を心から祝福したいと思います。

国民年金・国民健康保険の届出は……

転入、転出または会社、工場へ入社退社したとき出産、死亡のときはかならず市民課窓口へ届けてください。

補充選挙人名簿の登録

申出はいつでもできます

- ◎申出のできる人
  1. 新しく富士市に転入して来た人
  2. 満20才に達した人
- ◎申出をするところ

富士市役所市民課窓口